



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



鹿屋 環境保全植樹祭を開催

12月10日、高牧町の市有林内30aで環境保全植樹祭が行われました。これは、木を育てることで森や川など多くの自然環境が災害等を防ぎ、豊かな水を育むなど、重要な役割を果たしていることを認識してもらおうと開催されたもの。当日は、こどもエコクラブ会員や地元町内会員の42人で、整備された斜面にシラカシとタブの苗木300本を植樹しました。参加者は、森林の大切さを学びながら1本1本大切に苗木を植えていました。

**かのや紅はるか初荷出発
～銘柄確立のためPR～**

12月9日、JA鹿児島きもつき横山集荷場で、サツマイモ「かのや紅はるか」の初荷出発式が行われ、兵庫県の尼崎中央青果に750kgを出荷しました。かのや紅はるかは、3月下旬まで週2回、計24tの出荷を計画し、目標販売額は600万円。生産者は、銘柄確立のためのPRや安心安全な生産を誓い、テープカット後初荷の出荷を見送りました。



**鹿屋 田崎小児童仕組み学ぶ
～小水力発電装置～**

12月21日、リナシティかのやで、鹿屋工業高校生を講師に、田崎小学校児童約100人に発電についての学習会が行われました。学習会では、いろんな発電の種類や方法、発電の原理を学習した後、水車による小水力発電装置を見学。湧水から発電までの説明を受けた児童は、発電の仕組みがよくわかりましたと話してくれました。

平成23年春・秋の叙勲を受章

平成23年の春・秋の叙勲を市内在住の8人が受章しました。おめでとうございます。受章者は次のとおりです。(年齢は受章当時)

- 春の叙勲
 - ◆瑞宝単光章
 - 大園造園代表者 大園 弘信さん (65歳) 輝北町市成
 - 元鹿屋市消防団副団長 山下 巖さん (77歳) 高須町
- 秋の叙勲
 - ◆瑞宝小綬章
 - 元九州農政局統計情報部長 泊 清己さん (71歳) 笠之原町
 - ◆旭日双光章
 - 県簡易郵便局連合会長 小山 洋さん (70歳) 東原町
 - ◆瑞宝双光章
 - 元海上自衛隊第211教育航空隊副長 渡邊 徳雄さん (71歳) 寿8丁目
 - ◆旭日単光章
 - 鹿屋市飯隈土地改良区理事長 窪 喜久男さん (84歳) 飯隈町
 - ◆瑞宝単光章
 - 元防衛技官 西門 正人さん (61歳) 大浦町
 - 元鹿屋市消防団分団長 野村 睦弘さん (76歳) 高須町



鹿屋 多くの手作り野菜を出品

12月11日、永野田町公民館で昭和59年から続く「野菜品評会」が行われました。同町内会員の手作りの各種野菜・果実や加工品など、26人から82点の多くの出品物が出揃いました。午前中に入賞者を決定する審査会、午後からは即売会が行われ、会場内を埋め尽くした出品物は大好評のうちに完売しました。



鹿屋 学習の成果を披露

12月16日、市文化会館で「中央公民館学習成果発表会」が開催されました。これは、生涯学習の更なる推進につなげようと毎年開催されているもの。当日は、約180人が参加して、フラダンスやヨガなどが行われたほか、詩吟の発表も行われ、一年間の成果を精一杯披露しました。なお、展示発表及び各地区学習センター等の発表会は、1・2月に開催されます。



図書館 エッセイコンテスト入賞者を表彰

12月17日、中央公民館で「図書館エッセイコンテスト表彰式」が行われました。これは、本を読むおもしろさや文章を書く楽しさを知ってもらおうと毎年行われているもので、今年で15回目。小学1年生から一般までの各部門から特選や入選など33人が受賞しました。作品は、かのや文芸に掲載されており、市立図書館又は各地区学習センターに置いてあります。



福建設株がマスクを寄贈

12月5日、福建設株式会社から市にマスクが寄贈されました。これは、福建設株式会社が社会貢献活動の一環として、マスク7,400枚を寄贈したものです。当日は、福永大作同社長が「かぜやインフルエンザの予防に役立ててほしい」と嶋田市長に手渡しました。寄贈されたマスクは、市内すべての小学校と幼稚園や保育園に配布されました。



市父親バレーボール大会を開催

11月29日から12月1日の3日間、串良平和アリーナで第65回鹿屋市父親バレーボール大会が開催されました。35歳以上の既婚男性で行われる伝統ある同大会に13チームが参加。各チームが優勝目指して、熱戦を繰り広げました。優勝チームは次のとおり。Aブロック＝上小原パパAチーム Bブロック＝東原パパチーム



男女共同参画で社会づくり

12月4日、東地区学習センターで「かのや男女共同参画社会づくりフォーラム」が行われました。これは、男女の互いの人権尊重と性別によらず個性と能力を発揮できる社会づくりのために行なわれたもので約150人が参加。たもつゆかりさんによる講演と地域づくりで活躍するパネリストによる意見交換が行われ、参加者は男女共同参画への理解を深めました。